**◇出願書類確認表**

**※提出書類が全て揃っているか、書類に不備がないかを確認してください。**

**確認が出来たらチェック✔を入れ、所属部局（研究科）担当部署へ提出してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 募集事業名 | ＫＤＤＩ財団「2026年度日本人留学助成」 | | |
| 所属研究科名 |  | | |
| 学籍番号 |  | 氏　名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **１．不足書類の有無（紙・電子データ）** | 本人  確認欄 | 部局  確認欄 |
| 1. 「申請書１」（所定Word様式） |  |  |
| 1. 「申請書２」（所定Word様式） |  |  |
| 1. 「指導教授推薦書」（所定Word様式） |  |  |
| 1. 成績評価係数計算表（所定Excel様式） |  |  |
| 1. 大学入学後全学期分の成績証明書（和文）の写し |  |  |
| 1. 語学能力証明書（英語） ※留学先大学での必要外国語が英語以外の場合、習得レベル証明書 （検定試験がある場合は証明書。検定試験が実施されていない場合のみ語学能力を客観的に証明できる書類の提出でも可。） |  |  |
| 1. 研究論文２部まで（提出任意）   ※鮮明なPDFを提出すること（紙面での提出は不要） |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **２．申請資格の確認** | 本人  確認欄 | 部局  確認欄 |
| 1. 留学する確固とした意志のある者（助成決定の後、就職等で辞退しないこと） |  |  |
| 1. 日本国籍を有する者（在日外国人、二重国籍、日本永住権を有する者は応募不可） |  |  |
| 1. 2026年４月１日現在 35才以下である者 |  |  |
| 1. 申込時に本学の大学院に在籍し、日本国内に居住地がある者。（助成時に修了している者も応募可） |  |  |
| 1. 助成開始時に、団体、組織等との間に雇用契約がない者（ただし、ＴＡ、ＲＡ等アシスタント雇用契約は可） |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **３．申請書等記入上の注意事項等** | 本人  確認欄 | 部局  確認欄 |
| 1. 申請書全て：提出書類はA4サイズであること。   ※各欄記述が枠に収まっていること (**審査に影響**する) |  |  |
| 1. 申請書１：   指導者（教授）欄の内容が「指導教授推薦書」と一致していること。 |  |  |
| 1. 申請書１：   研究テーマ：20文字以内であること。 |  |  |
| 1. 申請書１：   研究の概要：100文字以内であること。 |  |  |
| 1. 申請書１：   研究内容：法律、政治、経済、社会、文化、技術、医療の各分野において、国際的視野に立ち、社会に貢献するテーマの研究であること。  ＊情報通信分野の進歩、発展に貢献するものが優先されるがこの限りではない。**＊芸術、文学関連領域の研究、語学留学は対象外。** |  |  |
| 1. 申請書１：   「論文提出の有無」にチェックがある。  「主な発表論文について」に記入およびチェックがある。  「今回の申請への添付」有りの場合、資料の添付がある。 |  |  |
| 1. 申請書１：   対象留学：2026年４月１日以降2027年３月31日までに開始される留学プログラムである。  （※交換留学等留学先での授業料が発生しない留学は対象外） |  |  |
| 1. 申請書１：   留学期間は２年以上ある。（オリエンテーション期間は含まない） |  |  |
| 1. 休学中でも応募可であるが、休学の理由及び研究の遂行に支障がない旨「指導教授推薦書」に記入されている。（該当する場合のみ） |  |  |
| 1. 学業成績評価係数は正しく算出されている。 |  |  |
| 1. その他、申請書等で記入漏れがない。（指導者℡、email、押印、等） |  |  |
| 1. 推薦者が、他の学生の推薦者になっていない。   （１人の指導教員につき推薦できる学生は１名） |  |  |

学生　 　　

事務担当者　

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当部署名： |  | | |
| 担当者名 |  | 内線 |  |